

御堂筋チャレンジ2021の目的

ウィズコロナ下においてメインストリート・御堂筋があるべき姿を検証

- 沿道協議会の組成、地元との議論を踏まえたモデル区間の整備
- 沿道の継続的な管理に向けた官民連携の実践
- モデル区間の延伸・2期区間の整備の推進

沿道協議会との官民連携



①道路の将来形と持続的な管理形態の検証

ベンチ配置、歩車分離など沿道の将来形を定め、官民分担による持続的な管理のあり方を検証する

- ほこみち指定全国第一号（神戸・姫路とともに）
- 沿道3団体の道路協力団体の指定、利活用の実践
- 2020社会実験の実施もコロナ禍の影響が続く

コロナ下での社会実験⇒ほこみち指定へ



②コロナ下でのほこみちの利活用形態の検証

コロナの日常下でほこみちでの利活用の形態を実験し、常設化へのルール等を検証する

- 御堂筋からいかに面での回遊を拡げるかの検討（回遊性創出研究会の実施）
- AIカメラ等によるデータ取得
- なんば駅前広場における歩行者空間化の実施

地域・大学等と連携した回遊性創出の研究



③エリアの回遊創出とスマート化への検証

御堂筋・なんば駅前広場からエリアへと回遊を拡げていく方策を、AIカメラや人流データ等をもとに検証する

実施概要

モデル整備区間・2期整備区間

■実施時期

2021年11月3日（水祝）～12月2日（木）

■実施場所

御堂筋・中央区道頓堀1丁目（道頓堀川）
～ 中央区難波5丁目（難波西口交差点）
の沿道（約450m）

■実施主体

一般社団法人ミナミ御堂筋の会
（大阪市指定・道路協力団体）
／大阪市建設局



2期整備区間

ベンチの設置による滞在空間化



モデル整備西側区間+カフェストリート

沿道店舗のオープンカフェによる回遊動線の創出



モデル整備区間

特例区域のベンチ・デジタルサイネージ・モビリティハブの設置による滞在空間化



実施概要

ホテル日航大阪前

■ 実施時期

2021年11月3日（水祝）～11月16日（火）

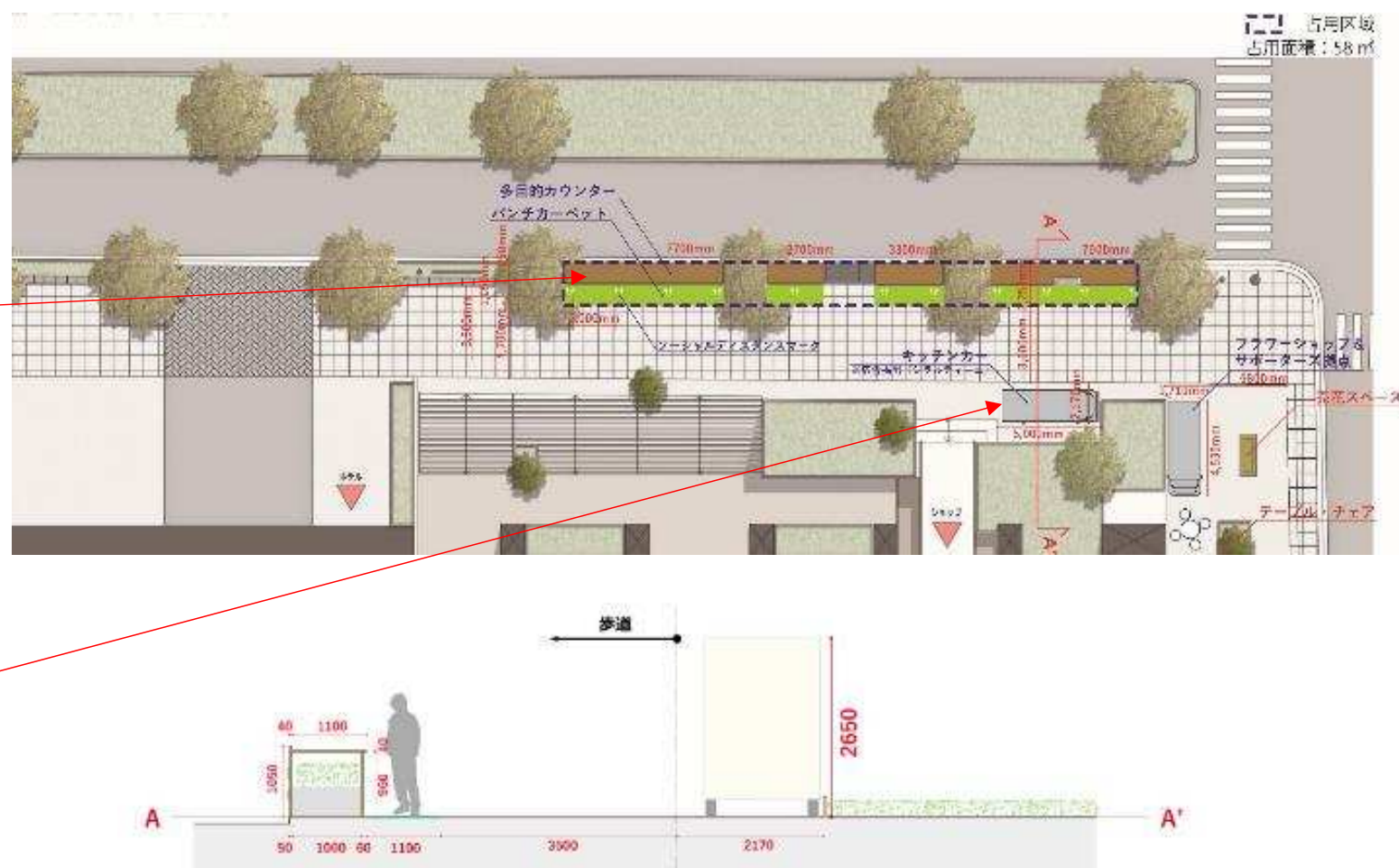
■ 実施場所

ホテル日航大阪前

■ 实施主体

NPO法人御堂筋・長堀21世紀の会（大阪市指定・道路協力団体）／大阪市建設局

多目的カウンター・キッチン カーによる滞在空間化



検証の観点・調査内容

	検証の目的	検証の観点	対応	
			モデル・2期	日航
①道路の将来形と持続的な管理形態の検証	・ベンチ配置、歩車分離など沿道の将来形を定める	・以下の観点からの実施結果を踏まえ、将来形を整理 i) 通行空間としての評価 ii) ベンチの効果・必要性 iii) 整備による副作用	○	○
	・官民分担による持続的な管理のあり方を検証する	・以下の結果を確認し管理のあり方を整理 iv) ベンチタイプによる利用特性・評価	○	
②コロナ下のほこみちの利活用形態の検証	・コロナの日常下ではほこみちでの利活用の形態を実験し、常設化へのルール等を検証する	・実施した項目毎の状況を確認し、今後のルールに向けたあり方を検討 i) モビリティポートの利用状況 ii) オープンカフェの利用状況・評価 iii) デジタルサイネージの利用状況・評価	○	
③エリアの回遊創出とスマート化への検証	・御堂筋・なんば駅前広場からエリアへと回遊を広げていく方策を、AIカメラや人流データ等をもとに検証する	・下記のデータ取得結果等を踏まえ、回遊を広げるための課題を整理 i) 人流データ等による回遊状況の把握 ii) 周辺ネットワーク特性の分析 iii) AIカメラによる道路利用状況の把握	○	

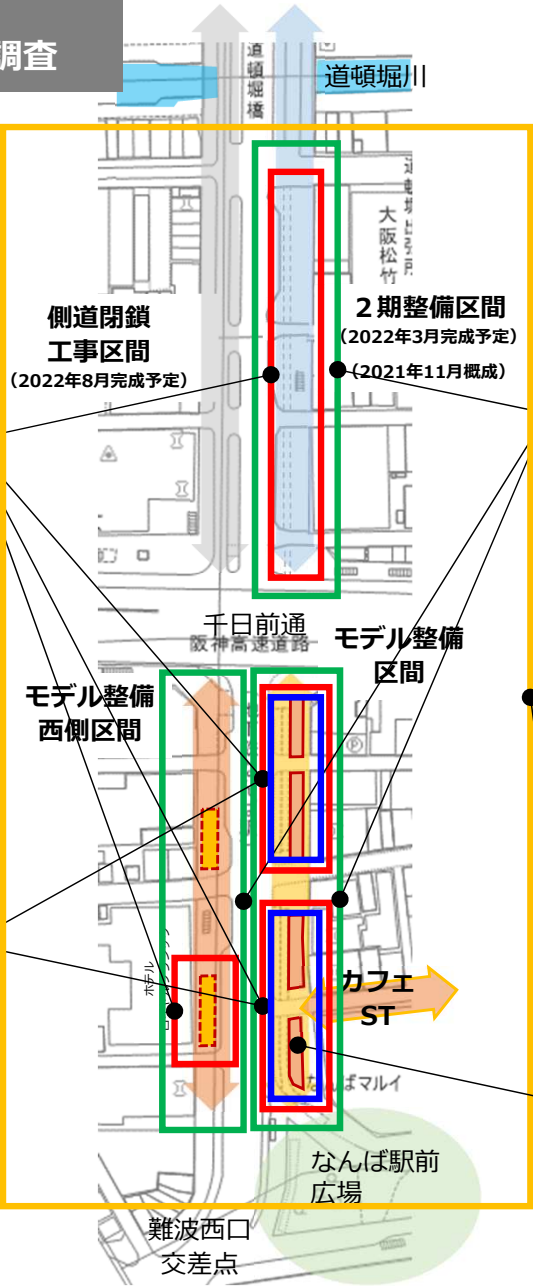
検証の観点・調査内容

モデル整備区間・2期整備区間

- ①道路の将来形と持続的な管理形態の検証
- ②コロナ下でのほこみちの利活用形態の検証に関する調査

ビデオ調査	
調査内容	・通行空間としての評価 ・ベンチの効果・必要性 ・ベンチタイプによる利用特性・評価
調査日	平日 11月17日（水） 休日 11月20日（土）

AIカメラ調査	
調査内容	・通行空間としての評価 ・ベンチの効果・必要性
調査日	11月11日（木） ～12月2日（木）



アンケート調査	
調査内容	・通行空間としての評価 ・ベンチの効果・必要性 ・ベンチタイプによる利用特性・評価 ・モビリティポートの利用状況 ・オープンカフェの利用状況・評価 ・デジタルサイネージの利用状況・評価
対象	・歩行者、自転車利用者
配布日	平日 11月24日（水）・25日（木） 休日 11月21日（日）・23日（火祝）

ゴミ・放置自転車調査	
調査内容	・整備による副作用
調査日	平日 11月24日（水） 休日 11月23日（火祝）

デジタルサイネージ輝度調査	
調査内容	・デジタルサイネージの利用状況・評価
調査日	平日 11月29日（月）

モデル整備区間・2期整備区間

③エリアの回遊創出とスマート化への検証に関する調査

解析エリア



人流データ解析イメージ
携帯アプリGPSデータ



地下鉄出入りロビーコン（実験期間中設置）



滞在行動の
可視化調査

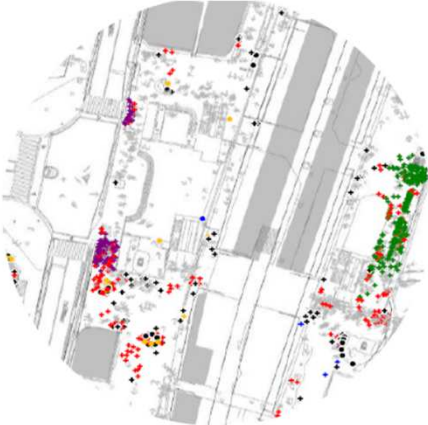
調査内容

- 広場や歩道などの歩行者空間で佇む人（待ち合わせをしている人やお店を眺めている人など）の分布位置や、下記に示すような属性情報、行動の様子を記録します。
（店舗内での観察・記録は行いません）

可視化の例（他都市）

滞留行動

- 座って、飲食している
- 座って、話している
- 座って、タバコを吸っている
- 座って、バスを待っている
- 座っている（その他）
- + 立って、飲食している
- + 立って、話している
- + 立って、タバコを吸っている
- + 立って、バスを待っている
- + 立って、信号待ちをしている
- + 立っている（その他）



調査内容

- 広場や歩道などの歩行者空間で佇む人（待ち合わせをしている人やお店を眺めている人など）の分布位置や、下記に示すような属性情報、行動の様子を記録します。
（店舗内での観察・記録は行いません）

記録情報

1. 滞在場所 ○：座っている △：立っている ○：グループ	2. グループ属性 C：カップル Fr：友達・知人 Fa：家族
3. 性別・年齢層 M(F) 0：男性（女性）の幼児 M(F) 1：男性（女性）の小学生～高校生 M(F) 2：男性（女性）の一般成人 M(F) 3：男性（女性）のシニア・シルバー層	
4. 個人属性 L：地元客 T：海外観光客 B：ビジネス	5. 行動の様子（例） ＜楽しんでいる様子＞ ・飲食している ・買い物 ・話している ・写真を撮っている ＜困っている様子＞ ・道に迷っている ＜その他の行動＞ ・タバコを吸っている ・バス待ち など

検証の観点・調査内容

ホテル日航大阪前

①道路の将来形と持続的な管理形態の検証に関する調査

ビデオ調査	
調査内容	・通行空間としての評価 ・ベンチの効果・必要性 ・整備による副作用
調査日	平日 11月10日(水) 休日 11月6日(土)

アンケート調査	
調査内容	・通行空間としての評価 ・ベンチの効果・必要性
対象	・歩行者
配布日	平日 11月11日(木) 休日 11月13日(土)

